

# 海外事例から考える日本の 公共サイン

多言語対応・ICT化推進フォーラム  
聖心女子大学 岩田一成

# 日本の公共サインを考える

- 本発表は、海外の事例を紹介しながら、日本のサインの課題を考えていきます。

岩田が調査した国・地域は以下の通りです

オーストラリア

香港

ノルウェー

スウェーデン

フィンランド

デンマーク

日本

本会場の近くを撮ってみました





# テーマ1 短縮表示を考える



ブルーム



シドニー

**STREET** ⇒ **ST**  
短縮表示 ドットは打たない

香港では ほとんど見られない



# 日本は大好き短縮表示

強羅駅 *Gora Stn.*



一行に**2つ以上**の短縮表示もある  
なんでも**ドット**を打てば短縮できると思ってる？



# 国土交通省（2005）

## 『観光活性化標識ガイドラン』

- 「略語が慣用化されている場合は略語を用いることができる（p10）」

例 sta.(station)

実例が一例しかない上に、  
根拠となるデータもない

短縮表示は伝わっているのだろうか？

# 外国人は理解できているの？

	sta.	stn.	st.	br.	J.H.Sch	Ginza E.	平均
英語話者14名中	8	6	10	1	8	4	
理解度	57%	43%	71%	7%	57%	29%	44%
対象全体100名中	45	15	41	16	33	26	
理解度	45%	15%	41%	16%	33%	26%	29%

表 1 英語話者の理解度、対象者全体の理解度（三枝ほか印刷中）

# 外国人は理解できているの？

	sta.	stn.	st.	br.	J.H.Sch	Ginza E.	平均
英語話者14名中	8	6	10	1	8	4	
理解度	57%	43%	71%	7%	57%	29%	44%
対象全体100名中	45	15	41	16	33	26	
理解度	45%	15%	41%	16%	33%	26%	29%

表 1 英語話者の理解度、対象者全体の理解度（三枝ほか印刷中）



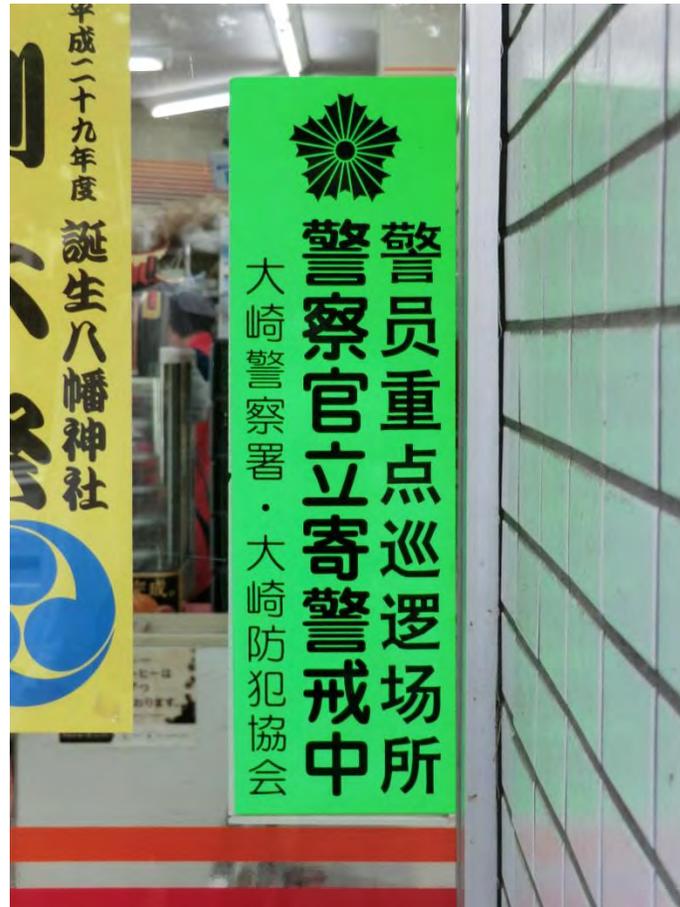
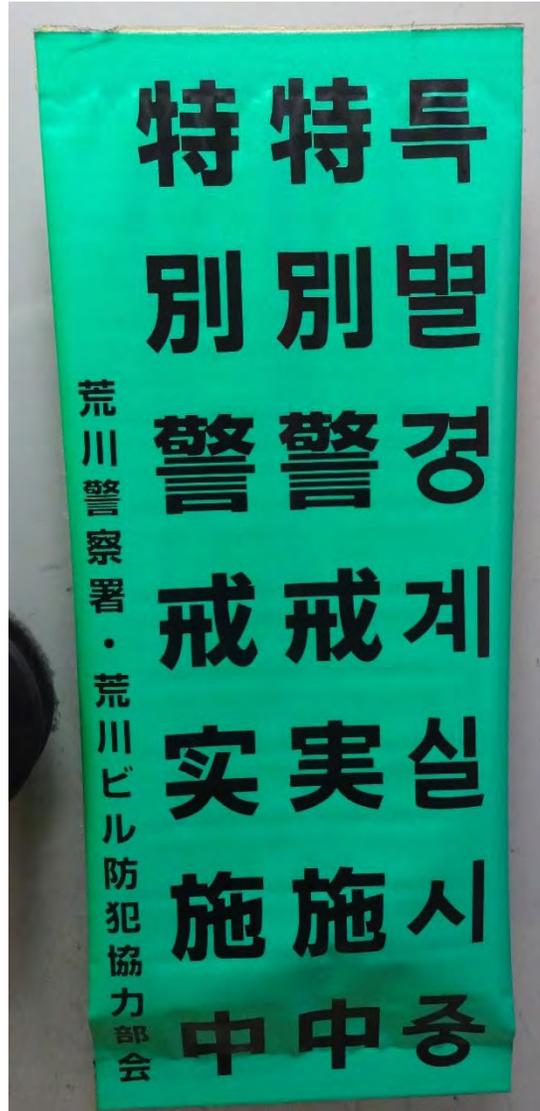
短縮表示は伝わっていない可能性がある  
(調査に基づくデータは重要)

## テーマ2 防犯サインを考える



日本の多言語サインは、原則英語のみか標準モデル4言語のどちらかである。

# ところが、防犯サインだけは状況が異なる



# 訳が多いのも気になる



**禁止**  
금지

**騒音禁止!**  
소음금지!  
夜9時以降の騒音を伴う行為を禁止します!  
밤 9 시 이후 소음을 동반하는 행위를 금지합니다!

新宿区

監視カメラ



감시카메라

监控摄像头

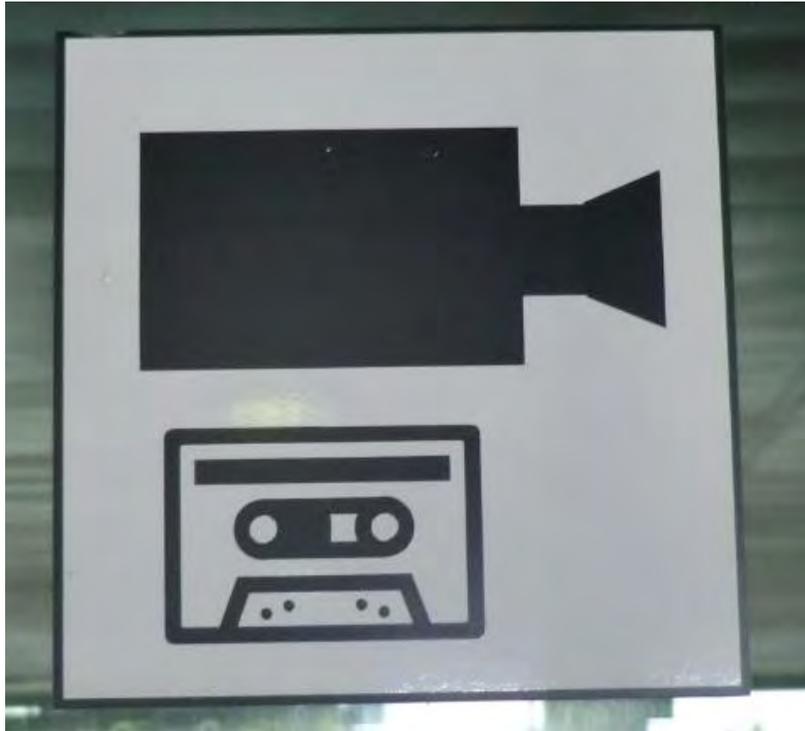
作動中です

SECURITY CAMERAS  
in operation

THANK YOU FOR YOUR COOPERATION.

# この手のサインは配慮が必要

- ヘルシンキ



- ブルーム (オーストラリア)





- 防犯サインは訳を充実させたり、特定の言語だけにしないほうがいい(外国人の立場で考える)

## テーマ3 やさしい日本語、訳せる日本語

みなと横浜と緑の綺麗な町が

調和している磯子です。

磯子のイメージを壊さないように

お手洗いやゴミも皆できれいにしましょう。

メッセージは  
何でしょうか？

生ビール三八〇円の時  
お一人様一品のおつまみ  
をご注文されない場合  
は対象外となります

お知らせ

横川駅では、地球環境保護に取り組む

『地球環境に優しい駅づくり』

を目指して、ゴミの分別化・リサイクル化に努めております。

ご理解とご協力の程よろしくおねがいます。

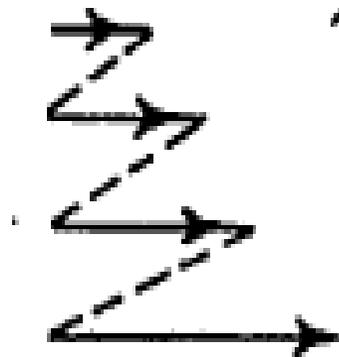
横川駅長

# カプランのモデル アジア人の作文は

*English*



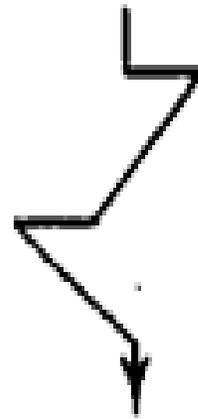
*Semitic*



*Oriental*



*Romance*



*Russian*



# 注意喚起の文章東西比較 (尾上圭介『大阪ことば学』)

動物園の檻にある注意書き



「この動物は季節により獰猛になることがありますので、手すりから身を乗り出して手や顔をオりに近づけますと...」(一般的な動物園)



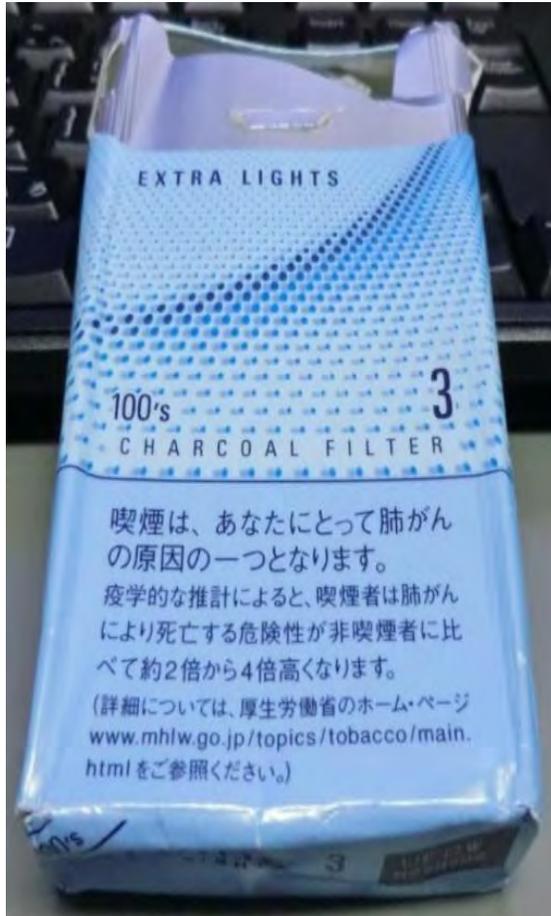
## 「かみます」

(神戸の王子動物園)



# オーストラリア（シドニー、ブルーム）





# 避難場所のサイン



ストックホルム

# 英語だとストレート？



# やさしい日本語 訳せる日本語

- 「やさしい日本語」＝「訳せる日本語」（「日本語マニュアルの会」）
- 日本語を書くプロセスの中で、日本語を4つの段階に分ける
  - 1、試みる日本語
  - 2、表わす日本語
  - 3、伝える日本語
  - 4、訳せる日本語

李在鎬編(2017)『文章を科学する』ひつじ書房 参照

# やさしい日本語 訳せる日本語

IT技術の普及 **グーグル翻訳**

「この動物は季節により獰猛になることがありますので、手すりから身を乗り出して手や顔をオリに近づけますと...」

「As this animal may be ferocious depending on the season, if you lean yourself out of the railing and bring your hands and face closer to Oli ...」

「かみます」

「To bite」

## お知らせ

JR東日本では、ただいま特別警戒中につき、警察・消防と連携のうえ、駅の警戒を強化しております。

駅構内で不審物や気がかりなことがございましたら、駅係員または警備員までお知らせください。

お客さまのご協力をお願いいたします。

平成29年9月6日

駅長

4-9

- なるべくストレートな書き方を  
する（google translateなどの  
技術との対応を考える）

# 本発表のまとめ

- 1 短縮表示は伝わっていない可能性がある  
調査に基づくデータは重要
- 2 防犯サインは訳を充実させたり、特定の言語だけにしないほうがいい  
外国人の立場で考える
- 3 なるべくストレートな書き方をする  
google translateなどの技術との対応を考える

# ご清聴ありがとうございました！



本発表は、この書籍を  
下敷きとしています。

時間が余ったら...

